

<事業報告>

企画展「埼玉の古墳3－北足立・北埼玉・南埼玉・北葛飾－」の開催について

中山 浩彦

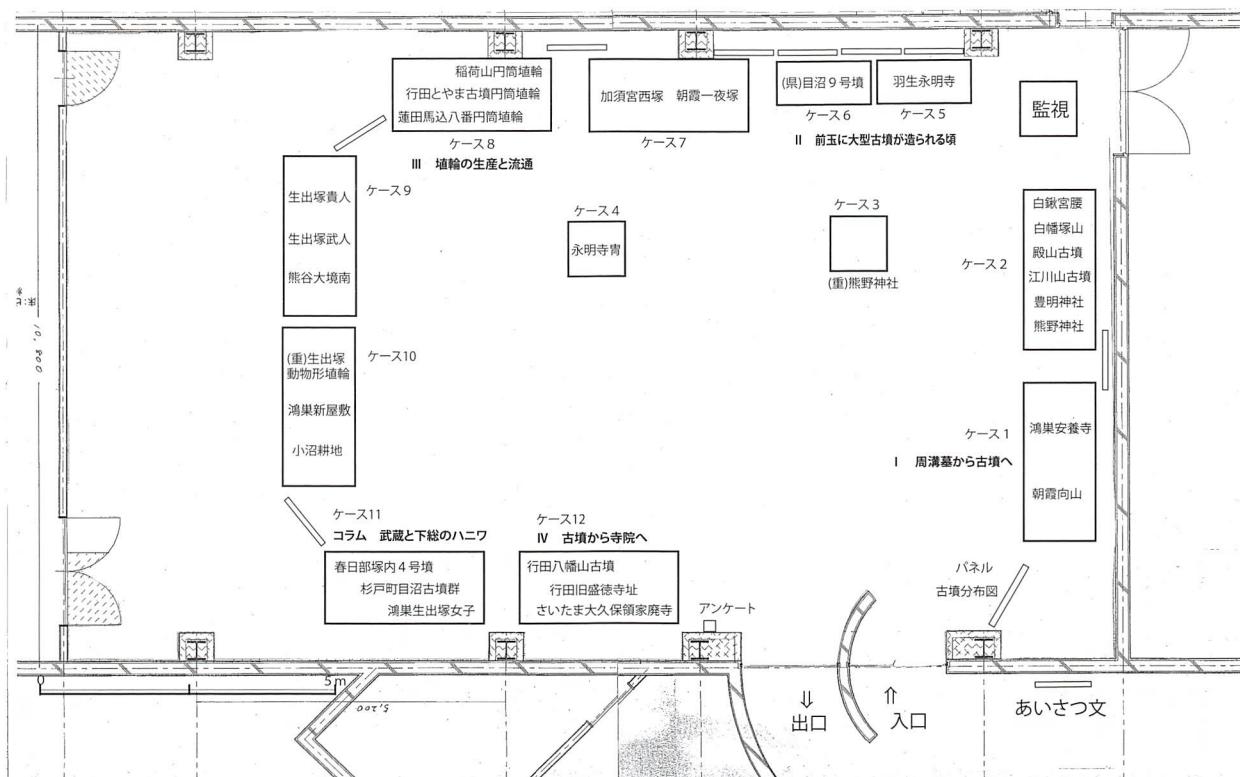
はじめに

埼玉県立さきたま史跡の博物館では、平成30年9月15日から11月14日までの会期で、企画展「埼玉の古墳3－北足立・北埼玉・南埼玉・北葛飾－」を開催した。本企画展は、県内に所在する古墳について地域毎に概要をわかりやすく紹介しようと企画した展示会で、3か年計画の最終年にあたり、埼玉県の南東部に所在する古墳の紹介を行った。平成28年度は「埼玉の古墳1」として、県西部地域の比企・入間郡内に所在する国史跡吉見百穴などの古墳を紹介し(鈴木2017)、平成29年度は県北部地域の秩父・児玉・大里郡内に所在する25か所の遺跡・古墳を紹介した(中山2018)。今年度の業務が全て完了したことから、展示会の記録を兼ねて、概要についての報告を行うものである。なお、過去2回の展示会を含めた全3回分の基本的なデータを文末に掲載した。

I 展示の構成

企画展「埼玉の古墳」シリーズを開催するにあたり、3回の展示に統一感を持たせるため、前回同様に対象地域の古墳の出現と終末が理解できるような構成に努めた。

今年度の対象地域は、前2回の地域と比べ、古墳の数がやや少なく、大規模開発による古墳の調査事例も少ない地域であった。そのため副葬品などの金属製品の良好な資料が少なかったことから、鴻巣市生出塚埴輪窯跡出土の国重文資料を目玉にした展示構成とした。



企画展「埼玉の古墳3」展示配置図



展示風景 1 企画展示室全景

1. 周溝墓から古墳へ

古墳時代前期においては、県内の他地域同様、低墳丘の方形周溝墓が造られ、埋葬施設からは鉄剣やガラス玉などの副葬品が出土した遺跡が多数見つかっている。最初の展示ケースでは、方形周溝墓の出土資料が豊富にある中で、埋葬施設から鉄剣が出土した朝霞市向山遺跡と鴻巣市安養寺古墳群の2遺跡の一括資料などを紹介した。

対象地域の前方後円墳の出現は、5世紀前半の川口市高稲荷古墳があげられる。大刀の破片や勾玉2点が出土したとされているが、勾玉は本古墳に伴う遺物ではない可能性が高く、パネルでの説明にとどめた。4世紀後半から5世紀前半には、荒川流域の大宮台地西縁に、桶川市熊野神社古墳、上尾市江川山古墳、同殿山古墳の3基の円墳が連続して造営され、埋葬施設から出土したと考えられる鏡や重文指定の石製模造品などの副葬品を紹介した。

<展示資料>

- ・朝霞市向山遺跡出土鉄剣、土師器(二重口縁壺・壺・高坏・鉢)
- ・鴻巣市安養寺古墳群出土鉄剣、ガラス小玉、土師器(二重口縁壺・壺・高坏)
- ・杉戸町大塚豊明神社古墳出土土師器(二重口縁壺)
- ・桶川市熊野神社古墳出土巴形石製品、石鋤、筒形石製品(国重文)、土師器(二重口縁壺)
- ・上尾市江川山古墳出土摸文鏡、獸形鏡(市指定)
- ・上尾市殿山古墳出土鉄鎌・土師器(壺・堻)(市指定)
- ・さいたま市白鍬塚山古墳出土円筒埴輪、朝顔形円筒埴輪(市指定)
- ・さいたま市白鍬宮腰遺跡出土乳文鏡、勾玉、管玉、ガラス玉、土師器(堻・坏)(市指定)



展示風景 2 周溝墓から古墳へ

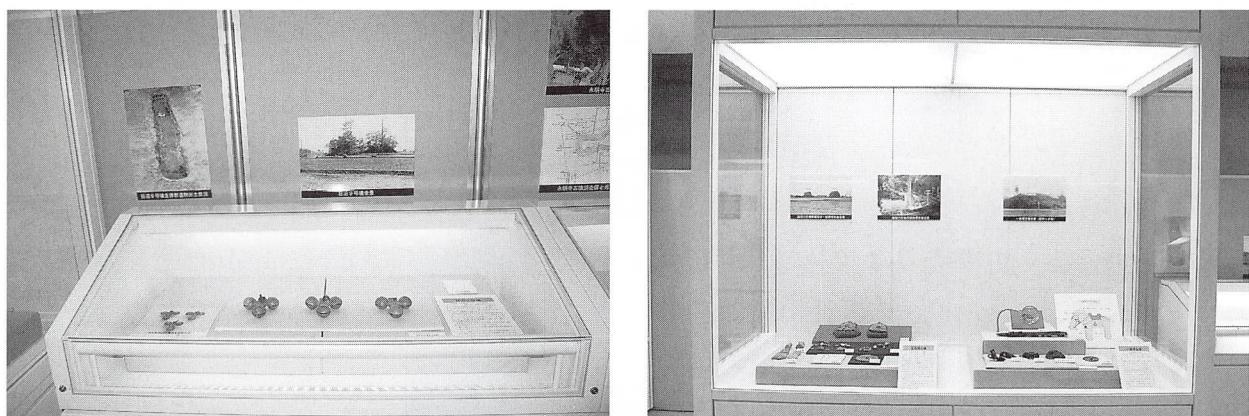
2. 前玉に大型古墳が造られる頃

北足立・北埼玉・南埼玉・北葛飾地域で大型古墳が出現するのは5世紀後半である。行田市埼玉古墳群では稻荷山古墳を始め9基の大型古墳が造営され、行田市とやま古墳、羽生市永明寺古墳などの全長60mを超える古墳が北埼玉地域周辺に分布する。埼玉古墳群に100mを超える大型古墳が造られる頃、県南部などでは20m以下の小さな古墳が群集して築かれるようになり、中には埼玉古墳群に比肩するような規模の古墳も、数は少ないながら造られる。

対象地域の6世紀以降の古墳は、羽生市永明寺古墳や加須市宮西塚古墳など、副葬品は不時発見によるもので、出土状況の詳細がわからないものが多かったが、市指定文化財となる優品であることから、のぞきケース2台と立見ケース1台で資料を紹介することとした。

<展示資料>

- ・羽生市永明寺古墳出土衝角付冑、挂甲小札、鉄鋸、鎧吊金具、鞍金具、留金具(市指定)
- ・杉戸町目沼9号墳出土鈴杏葉(県指定)
- ・朝霞市一夜塚古墳出土方格T字鏡、衝角付冑、鉄刀、鉄鏃、環状鏡板付轡、雲珠(市指定)
- ・加須市宮西塚古墳出土仿製方格四獸鏡、ガラス製小玉、鐘形鏡板付轡、素環杏葉(市指定)



展示風景3 前玉に大型古墳が造られる頃

3. 墳輪の生産と流通

県内でも窯窓での埴輪生産が開始される5世紀後半、行田市稻荷山・とやま古墳、鴻巣市新屋敷第60号墳、蓮田市馬込八番遺跡5号墳などで黄白色の色調をした円筒埴輪が出土する。6世紀後半になり全国的に古墳の築造が盛んになるのと同調するように、墳丘を飾る埴輪の生産も最盛期を迎える。東日本最大級の鴻巣市生出塚埴輪窯跡では、大規模な埴輪生産に伴い、埴輪製作の専門工人集団が現れ、埼玉古墳群をはじめ、神奈川県横浜市北門1号墳、千葉県市原市山倉1号墳などの遠方の古墳にも流通していたことが判明している。

展示では、国重要文化財の生出塚埴輪窯跡出土貴人・武人埴輪の人物埴輪と、加須市小沼耕地第1号墳から出土した水鳥形埴輪などの動物埴輪を立見ケース各1台で紹介した。また、県東部で出土する下総型埴輪をコラムとして別立てで紹介し、春日部市塚内4号墳から共伴して出土した武藏・下総型の円筒埴輪などを展示した。

<展示資料>

- ・行田市稻荷山古墳出土円筒埴輪
- ・行田市とやま古墳出土円筒埴輪

- ・蓮田市馬込八番遺跡 5号墳出土円筒埴輪
- ・鴻巣市生出塚埴輪窯跡出土貴人・武人埴輪、白鳥形埴輪、鹿形埴輪、猪形埴輪(国重文)
- ・熊谷市大境南 6号墳出土挂甲武人埴輪
- ・鴻巣市新屋敷第15号墳出土猪形埴輪
- ・加須市小沼耕地第1号墳出土水鳥形埴輪、猪形埴輪、馬形埴輪
- ・春日部市塚内 4号墳出土円筒埴輪、朝顔形円筒埴輪、男子人物埴輪(市指定)
- ・杉戸町目沼古墳群出土女子人物埴輪、房州石
- ・鴻巣市生出塚埴輪窯跡出土女子人物埴輪



展示風景 4 墓輪の生産と流通

4. 古墳から寺院へ

北埼玉郡の埼玉古墳群では、中の山古墳が6世紀末に築造された後、前方後円墳は造られなくなり、円墳の浅間塚古墳、方墳の戸場口山古墳へと続き、その後を迎えることになる。同じ頃、埼玉周辺でも若王子古墳、小見真觀寺古墳といった大型の前方後円墳が造られ、7世紀前半には巨大な横穴式石室を持つ円墳の八幡山古墳が造られるが、県内各地と時を同じくしてその終焉を迎える。やがて、大型古墳や群集墳の所在した地域に、行田市旧盛徳寺、さいたま市大久保領家廃寺などの古代寺院が建立されるようになる。

最後のコーナーでは、終末期古墳の行田市八幡山古墳出土の副葬品と対象地域に所在した古代寺院2遺跡から出土した軒丸瓦・軒平瓦などを展示した。

<展示資料>

- ・行田市八幡山古墳出土銅鏡・方頭大刀柄頭・方頭大刀鞘尻金具・漆塗棺片・銅製鉢・鉄釘・八花形金具・鉄鏃・須恵器長頸壺
- ・行田市旧盛徳寺址出土軒丸瓦・丸瓦・平瓦
- ・さいたま市大久保領家廃寺出土軒丸瓦・軒平瓦・丸瓦・平瓦



展示風景 5 古墳から寺院へ

II 関連事業と刊行物

会期中に実施した関連事業は、関連講座を2回とガイドツアー(展示解説)が9回である。

企画展関連講座は、当館が通年で実施しているさきたま講座の中に組み込まれ、外部講師2名により本企画展に関連したテーマでそれぞれ発表を行なっていただいた。

①10月13日(土)13時30分から15時30分・参加者85名

「埼玉古墳群とその周辺の埴輪－生産と流通－」日高慎氏(東京学芸大学教育学部教授)

②11月10日(土)13時30分から15時30分・参加者83名

「熊野神社古墳とその前後」橋本富夫氏(前桶川市歴史民俗資料館長)

ガイドツアーは、会期中の毎日曜日14時から約30分の解説を学芸員が9回実施し、計105名の参加があった。

関連印刷物は、B2版ポスター500枚、チラシ25,000枚と図録1,000部を製作した。会期中は過去の企画展「埼玉の古墳1」と「埼玉の古墳2」の図録についても頒布を行い、1が81冊、2が85冊、3は238冊の販売があった。

III 広報活動

広報については、資料提供による記者発表を会期約2週間前の8月28日に行った。新聞では10月3日の毎日新聞朝刊に、ラジオでは9月26日のFM NACK5モーニングスクエア内で展示会を紹介していただいた。

ポスター・チラシの印刷物は、県内博物館・図書館および県外主要施設に郵送したほか、行田・熊谷に加え、今回企画展の対象地域であった加須・鴻巣・春日部・上尾・北本市内の全公民館へ掲示を依頼した。また、秩父鉄道株式会社に対しては、貨物線を除いた36駅へのポスター掲示を依頼した。

他に、今回資料を出品していただいた熊谷市、鴻巣市、加須市の3市では、各市の公式HP内で展示会を紹介してもらうことができた。

IV アンケートの集計結果から

会期中に企画展示室内で回収したアンケートは33枚で、回答数が観覧者全体の0.2%と少数であったものの、感想(楽しめた・おおむね楽しめた)、理解度(よくわかった・だいたいわかった)は100%であった。記述式により下記の意見をいただいた。

(好意的な意見)

- ・ちょうど授業でやっていたのでよかったです！！ボランティアの方々がやってくれている解説もよい！！
- ・思ったよりもきれいでハニワもきれいにかぎられていたので楽しめました。
- ・古墳のことが良く分かり良かった。
- ・職場のチラシで知りました。
- ・とやま古墳は私が2年生(大学)のときに発掘したものです。
- ・生出塚埴輪窯跡出土の女子、初めて見た気がします。首飾りにまが玉表現があり、とても興味深かったです。素敵なお企画展ありがとうございました。

(課題となる意見・要望)

- 企画展展示ケースおくの文字が小さい。36p～40pはほしい。古墳の周囲の案内図(もより駅や周辺の建物など)の入った地図がほしい。
- 企画展はぜひ継続して欲しい。私としては①稻荷山古墳のレーザ探査結果報告展②二子山古墳の発掘調査報告書を。
- はにわが何の為に作られたか?石釧の釧とは何なのか?など基本的な説明があれば良いと思います。
- 銅鏡が当時どのように、どのくらい鏡として機能したのか知りたいです。当時の製法で同じ物を作つて置いて頂きたいです。どこにもないので。
- 県北、県西地区の古墳時代以前の企画展示等を望みます。

《参考文献》

- 鈴木秀雄 2017 「企画展「埼玉の古墳1 - 比企・入間 -」の開催について」『埼玉県立史跡の博物館紀要』第10号 埼玉県立さきたま史跡の博物館
- 中山浩彦 2018 「企画展「埼玉の古墳2 - 秩父・児玉・大里 -」の開催について」『埼玉県立史跡の博物館紀要』第11号 埼玉県立さきたま史跡の博物館

	埼玉の古墳1	埼玉の古墳2	埼玉の古墳3
対象地域	比企・入間	秩父・児玉・大里	北足立・北埼玉・南埼玉・北葛飾
会期	H28.9.17～11.14	H29.9.16～11.14	H30.9.15～11.14
会期日数	53日	54日	56日
入館者	15,636人	13,651人	15,066人
展示点数	138点	150点	136点
紹介した遺跡	20遺跡 ①東松山市根岸稻荷神社古墳②吉見町三ノ耕地遺跡③吉見町山の根古墳④東松山市諏訪山29号墳⑤川越市三妻稻荷神社古墳⑥ふじみ野市権現山古墳群2号墳⑦東松山市反町遺跡⑧川島町正直遺跡⑨東松山市高坂8号墳⑩東松山市柏崎天神山古墳⑪東松山市電山古墳⑫東松山市岩鼻1号墳⑬東松山市柏崎権現塚古墳⑭東松山市下道添1号墳⑮滑川町月輪古墳群5号墳⑯東松山市古凍古墳群⑰坂戸市新町9号墳⑯毛呂山町川角15号墳⑯所沢市滝之城横穴墓群⑰吉見町吉見百穴	25遺跡 ①美里町南志渡川遺跡②本庄市北堀新田前遺跡③熊谷市塙古墳群第1支群④本庄市鷺山古墳⑤上尾市川居町塙稲荷塚古墳⑥美里町中道第1号古墳⑦美里町川輪聖天塚古墳⑧熊谷市野原古墳⑨本庄市前の山古墳⑩熊谷市円山2号墳⑪本庄市有勝寺裏埴輪塙跡⑫深谷市黒田第17号墳⑬深谷市四十塚古墳⑭美里町長坂聖天塚古墳⑮神川町青柳古墳群⑯美里町広木大町古墳群⑰美里町諏訪林古墳⑱深谷市黒田古墳群⑲本庄市薬師堂東遺跡⑳美里町白石古墳群⑳小鹿野町小鹿野小学校⑳皆野町柳瀬第1号墳⑳皆野町金崎古墳群⑳小鹿野町下塙居古墳⑳深谷市鹿島古墳群⑳寄居町末野窓跡	①朝霞市向山遺跡②鴻巣市安養寺古墳群③杉戸町大豊明神社古墳④桶川市熊野神社古墳⑤上尾市江川山古墳⑥上尾市殿山古墳⑦さいたま市白鍬塙山古墳⑧さいたま市白鍬宮腰遺跡⑨羽生市永明寺古墳⑩杉戸町目沼9号墳⑪朝霞市一夜塙古墳⑫加須市宮西塙古墳⑬行田市稻荷山古墳⑭行田市とやま古墳⑮蓮田市馬込八番遺跡5号墳⑯鴻巣市生出塙埴輪窓跡⑰鴻巣市新屋敷古墳群⑱加須市小沼耕地第1号墳⑲春日部市塙内4号墳⑳杉戸町目沼古墳群⑳行田市八幡山古墳⑳行田市旧盛德寺址⑳さいたま市大久保領家廢寺
展示構成	1. 古墳の出現ー前方後方古墳から始まったー <ol style="list-style-type: none">古墳時代の幕開け古墳を飾る形象埴輪豊富な威信財知々夫国古の古墳古墳と埴輪の終焉	1. 古墳時代の幕開け <ol style="list-style-type: none">古墳を飾る形象埴輪豊富な威信財知々夫国古の古墳古墳と埴輪の終焉	1. 周溝墓から古墳へ <ol style="list-style-type: none">前玉に大型古墳が造られる頃埴輪の生産と流通コラム 武藏と下総のハニワ古墳から寺院へ
主な展示資料	【県指定文化財】古凍古墳群内土壙出土鉄製壺鑑、馬具 【市指定文化財】三妻稻荷神社古墳出土鼈龍鏡、單口縁壺 高坂古墳群出土三角縁陳氏作四神二獸鏡 高坂8号墳出土振文鏡、水晶製勾玉、管玉15点 伝柏崎天神山古墳出土内行花文鏡 雷電山古墳出土円筒埴輪4点 岩鼻1号墳出土人物埴輪	【県指定文化財】宥勝寺裏埴輪窓跡出土翫形埴輪 黒田第17号墳出土大刀形埴輪 四十塚古墳出土金銅装横矧板鉢留短甲 長坂聖天塙古墳出土方格規矩四神鏡系倭鏡、神頭鏡系倭鏡 【市指定文化財】鷺山古墳出土二重口縁壺 伝野原古墳群出土勾玉、管玉、ガラス玉 前の山古墳出土盾持・女子人物埴輪 南塙原10号墳出土大刀 南塙原58号墳出土大刀 伝金崎古墳群出土大刀 柳瀬第1号墳出土胡録金具、鞍はか8点	【国重要文化財】生出塙埴輪窓跡出土貴人・武人埴輪ほか3点 熊野神社古墳出土巴形・筒形石製品、石釧 【県指定文化財】目沼9号墳出土鈴杏葉 【市指定文化財】江川山古墳出土振文鏡、獸形鏡 殿山古墳出土鐵鑑、壺、坪 白鍬塙山古墳出土朝顔形円筒埴輪、円筒埴輪 白鍬宮腰遺跡第2号円形周溝墓出土乳文鏡ほか5点 永明寺古墳出土衝角付冑はか7点 一夜塙古墳出土方格T字鏡ほか5点 宮西塙古墳出土仿製方格四獸鏡ほか24点 塙内4号墳出土男子人物埴輪ほか5点
関連講座1	「東松山市高坂の三角縁神獸鏡と埼玉の鏡」 上野祥史氏(国立歴史民俗博物館) H28.10.8 参加者80人	「古墳に副葬された大刀の意味」 瀧瀬芳之氏(埼玉県埋蔵文化財調査事業団) H29.10.14 参加者88人	「埼玉古墳群とその周辺の埴輪-生産と流通-」 日高一慎氏(東京学芸大学) H30.10.13 参加者85人
関連講座2	「東松山市柏崎権現塚古墳の水鳥埴輪」 利根川章彦氏(日本考古学协会会员) H28.11.5 参加者58人	「北武藏における渡来系文物の受容」 高久健二氏(専修大学) H29.11.11 参加者91人	「熊野神社古墳とその前後」 橋本富夫氏(前桶川市歴史民俗資料館長) H30.11.10 参加者83人